

令和5年度 体験型農園の利用者募集

体験型農園は、農家が開設・管理し、農家の指導のもと農作業と一緒に体験する農園です。

農作業は全員で行うため、農家との交流のほか、利用者同士の交流もあり、収穫祭などが行われることもあります。農作業は初めての方から栽培技術の向上を考える方まで楽しめます。

※ 区画貸しの市民農園とは異なり、農家の指導のもと植付けや収穫などの農作業を体験します。

1 令和5年度の利用者を募集する体験型農園

農園名 (園主)	農園 所在地	活動曜日、時間 利用期間	利用料 (年間)	募集人数 (定員)	栽培 品目
井上農園 (井上 一夫)	宮前区 東有馬	火曜日 15:00~16:30 (夏季 16:00~17:30) 令和5年3月中旬から翌年1月下旬頃まで	3万円	10人 (10人)	野菜
さむはら農園 (古澤 淳一)	麻生区 古沢	日曜日 9:00~12:00 令和5年3月中旬から翌年1月下旬頃まで	4万円	5人程 (30人)	野菜 水稻
<small>みつひら</small> 三平果樹園 (三平 勝政)	多摩区 登戸	月曜日 9:00~11:00 令和5年3月中旬から12月下旬頃まで	2万5千円	5人程 (20人)	野菜 果樹
やまだ農園 (山田 善一)	宮前区 平	水曜日 9:00~11:00 令和5年3月上旬から12月下旬頃まで	4万2千円	1人 (15人)	野菜
石塚農園 (石塚 トク子)	麻生区 高石	日曜日 9:00~11:00 (夏季 8:30~10:30) 令和5年3月上旬から翌年2月下旬頃まで	4万円	5人 (20人)	野菜

2 注意事項

- (1) 体験型農園の利用契約は園主と利用者との間で直接締結していただきます。
利用期間は1年弱、契約の更新も可能です。
- (2) 農園によって活動内容・栽培指導法は異なります。
- (3) 活動曜日・時間は、作業内容や天候等によって変更することがあります。
- (4) 前年から継続して利用する方もいます。
- (5) 利用料は、入園料、指導料、収穫物代金の合計です。
- (6) 車での来園・お子様連れをお断りする農園もございます。

3 応募方法・締切

往復はがきに次のことを記入し、川崎市農業振興課宛にお申込みください。

①氏名(フリガナ)、②住所、③年齢、④電話(日中連絡が取れる番号)、⑤希望農園

締切 令和5年1月23日(月) 必着

※ 申込みは1世帯1通まで。応募多数の場合は抽選

※ 抽選作業及び結果通知は各農園の園主が行います(農家から通知が届きます)。

(問合せ・申込み先) 川崎市 都市農業振興センター 農業振興課
〒213-0015 川崎市高津区梶ヶ谷2-1-7 JA セシサ梶ヶ谷ビル2階
電話: 044-860-2462 FAX: 044-860-2464

5. 各農園の地図・アクセス

名称：井上農園
アクセス：東急田園都市線鷺沼駅から東急バス(梶01系統)寺台下車徒歩5分

名称：やまだ農園
アクセス：東急田園都市線鷺沼駅または宮崎台駅から東急バス(鷺11系統)グリーンハイツ東下車 徒歩10分
 ※ 車での来園も可能

名称：さむはら農園
アクセス：小田急多摩線五月台駅 徒歩10分

名称：三平果樹農園
アクセス：JR南武線・小田急線登戸駅 徒歩7分

名称：石塚農園
アクセス：小田急百合ヶ丘駅徒歩5分

体験型農園と市民農園との違い		
	体験型農園	市民農園
利用内容	農家の指示で農作業(植付け、収穫等)を体験します。	農園開設者から一定の条件で農園区画を借りて農作業します。
料金	利用者は利用料(入園料、指導料、収穫物代金)を払います。	利用者は区画の貸付料を払います。
特徴	利用者は農家から直接栽培指導を受けられ、安定して作物が収穫できます。	利用者は自由に作付けすることができます。